

クラウド型で低額利用料実現

スマイル・コミュニケーションズ

木材・建材流通店向け販売管理システム

木材・建材流通の販売管理システムを手掛けるスマイル・コミュニケーションズ(東京都、岡田慎一社長)は、クラウド型の販売管理パッケージの「G-FORES

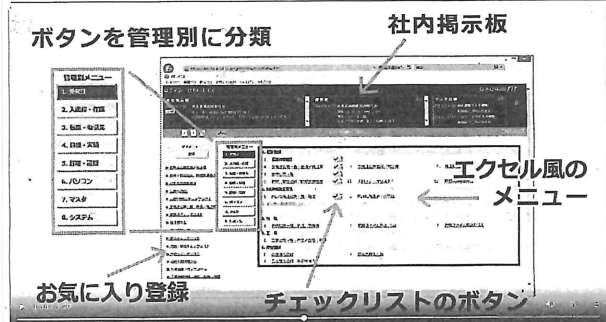
FiTクラウド(FiTクラウド)を開発し、今月から本格発売した。建材店などで手書き伝票を改めたり、売上げのエクセル管理を省力化したりする機能を盛り込み、月額5万円(別途初期費用が必要)から利用できる。

FiTクラウドは木材・建材流通業者向けに専用開発したクラウド型の販売管理パッケージ。日常的な流通店の運用(受発注、入荷、単価登録、入金、支払など)に必要な基本画面や帳票出力機能を標準で装備して

ドは初期費用150万円〜200万円が目安。その後は月額5万円から利用できる。

また、豊富なオプションのなかから必要な機能を選ぶことで、流通店ごとにフィットするメニューを構築することも可能だ。同社によると、FiTクラウドを導入した顧客の平均利用料は、月額7万〜8万円となっている。

利用者目線で日々の使い勝手に配慮している点も特徴で、メニューでボタンを管理別に分類したり、伝票登録は一つの伝票を



一つの画面で完結したりして間違いを防ぐ配慮がある。単価の未入力がかかるチェック機能

も備えている。そのほかにも、約1000万件に上るメーカー品番が使えるほか、商品分類コード・分類名を全品番に付与して売れ筋商品の分析や販売計画に役立てることも可能となる。

FiTクラウドの画面イメージ
FiTクラウドはスマイル・コミュニケーションズがサーバやアプリの保守を担うため、利用社は自社の営業活動に集中できることになる。

さらに、同社の販売管理ツールである「MEWS」や「MEWSee di」との連携も可能としている。同社によると、メーカーや流通が顧客を囲い込む販売管理システムではなく、第三者的な立場でシステムを開発しているため、個別商流に左右されずに販売管理サービスを取り入れることができる。なお、同社では、今月からホームページ上で専用サイトを開設しており、問い合わせに対してはZoom(ウェブ会議)や電話、メール等を活用して各社ごとのニーズに対応している。

も備えている。そのほかにも、約1000万件に上るメーカー品番が使えるほか、商品分類コード・分類名を全品番に付与して売れ筋商品の分析や販売計画に役立てることも可能となる。FiTクラウドはスマイル・コミュニケーションズがサーバやアプリの保守を担うため、利用社は自社の営業活動に集中できることになる。さらに、同社の販売管理ツールである「MEWS」や「MEWSee di」との連携も可能としている。同社によると、メーカーや流通が顧客を囲い込む販売管理システムではなく、第三者的な立場でシステムを開発しているため、個別商流に左右されずに販売管理サービスを取り入れることができる。なお、同社では、今月からホームページ上で専用サイトを開設しており、問い合わせに対してはZoom(ウェブ会議)や電話、メール等を活用して各社ごとのニーズに対応している。